

ドキュメントサイニング： メリットと機能

ドキュメントサイニング証明書は、文書にデジタル署名を追加して送信者のアイデンティティを証明することができます。この署名により、文書が変更されていないこと、およびその内容が信頼できることが保証されます。広義の電子署名（eSignature）とは異なり、デジタル署名は事実上、偽装が不可能です。

あらゆるタイプの文書に署名

Microsoft Office®、Adobe® AcrobatおよびAdobe Reader、LibreOffice®およびOpenOffice®など代表的なプログラムで文書への署名が可能になります。

法的拘束力のある文書の作成

DigiCertドキュメントサイニング証明書を使用して文書に署名した場合、U.S. Federal E-SIGN Act（米国連邦電子署名法）および種々の国際法に適合します。

セキュリティレベルを高める

ドキュメントサイニングは一般的な電子署名よりも安全です。なぜなら、パスワードと暗号化されたUSBトークンの両方が必要だからで、通常、2要素認証と呼ばれます。

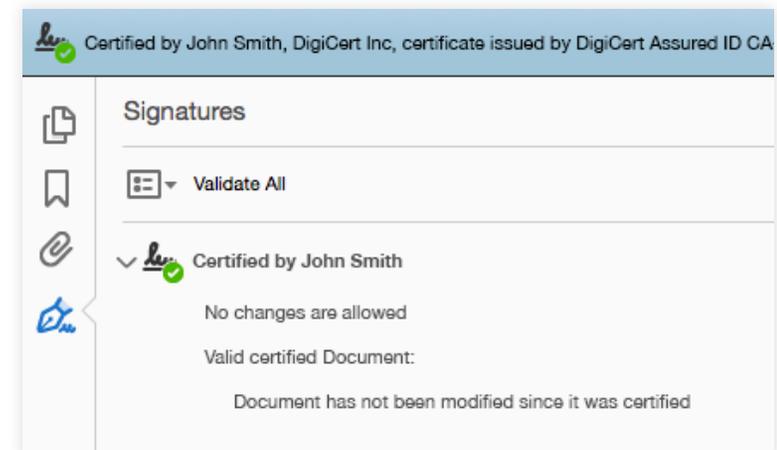
期限切れの回避

デジタル署名が期限切れになることはありません。文書がどの時点で変更されても、受信者に通知されます。デジタル署名をタイムスタンプにして、セキュリティを強化することもできます。

ドキュメントサイニング証明書の機能



デジタル署名の表示例



機能および価格				
	ドキュメントサイニング 個人 (500)	ドキュメントサイニング 個人 (2000)	ドキュメントサイニング 企業 (2000)	ドキュメントサイニング 企業 (5000)
1年版の価格	68,000円	104,000円	104,000円	161,000円
2年版の価格	121,000円	184,000円	184,000円	287,000円
3年版の価格	161,000円	250,600円	250,600円	387,000円
1年間に署名される文書数	500	2000	2000	5000
デジタル署名の暗号化	✓	✓	✓	✓
ハードウェアトークンを使用した 2要素認証	✓	✓	✓	✓
個人認証	✓	✓		
企業認証			✓	✓

DigiCertを選ぶ理由



市場をリードするプラットフォームとツール

セキュアなネットワークを維持するには、SSL証明書を購入してインストールするだけでなく、適切な設定、脆弱性スキャン、継続的な監視、そしてタイムリーな更新が必要となります。DigiCertが提供するプラットフォームとツールは、証明書関連のタスクを自動化することで、管理を容易にします。



信頼のカスタマーサポート

お客様は、サポートを必要とするときにはいつでも、DigiCertが誇る受賞歴のあるテクニカルサポートチームを利用できます。また、お客様の組織ごとに、セキュリティ分野における信頼のパートナーとして、専任のアカウント担当者が1名割り当てられます。



世界のトップブランドを保護

世界トップクラスのハイアシュアランスデジタル証明書のプロバイダーとして、当社は、IoT (Internet of Things) を実現する企業を含む、世界で最もイノベティブな企業と提携する幸運に恵まれています。そのような提携を通じて、当社は、毎日260億件以上のWeb接続を保護しています。



詳細については、<https://www.digicert.com/jp/> のお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

© 2020 DigiCert, Inc. All rights reserved. DigiCertは、米国およびその他の国における登録商標です。その他のすべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。